

保護者等向け

放課後等デイサービス評価

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	1			
	2	職員の配置数は適切であるか	17	4			→職員の配置数は満たしています。利用者の受け入れ人数の増加に伴い、利用者の年齢の幅も大きくなってきています。限られた職員数の中でも、個々のニーズに応じていけるよう、職員配置数や療育の工夫をさらに検討していきます。
	3	職員の専門性は適切であるか	19	2			→次年度より中学生の受け入れが始まります。新たな分野になるため、職員も研修に参加したり学習を積み、専門性を高めていきたいと思えます。
	4	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	2		1	・駐車場に電灯、ライトをつけてほしいです。暗いので危ないと感じる時があります。 →早急に対応をしたいと思います。 ・水はけが悪いので何か改善してほしいです。 →水はけが悪い原因を調べ、修繕を行っていきます。ただ、修繕が完了するまで時間を要するため、雨の日は水はけが悪い場所を歩かなくてもいいよう、別の通り道を作って対応します。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、支援計画※ i が作成されているか	21				
	6	活動内容※ ii が固定化しないよう工夫されているか	20	1			
	7	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	20	1			・コロナ禍なので難しいと思えます。 →コロナ対策も緩和されてきますので、統合保育を行っている恵の実っ子クラブとの行事や活動をより充実できるよう計画をしていきます。
保護者 への 説明等	8	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21				
	9	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21				
	10	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21				
	11	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20			1	→1~2か月に1度茶話会を行っています。今年度行ったOBの方を招いての茶話会がとても好評だったので、次年度も引き続き行っていきます。 →保護者の方の状況によって、茶話会が負担になる方もいらっしゃるのでは、保護者の方の状況に合わせた話せる場や他の保護者との交流が持てる場を工夫して作っていきます。
	12	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	3		2	・個別で伝えた時など対応してくれていると思うが、どのようにしていくとか、整備してくれた内容を全体に伝えてもらえるとう嬉しい。 →保護者からの意見を聞きとり改善を行っていますが、その報告を保護者の方全体には行っていませんでした。保護者の方からの意見や要望が、事業所全体に関わるような内容の際は、茶話会で報告するほか、メール等を使用して全体に周知するようにします。

	13	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	1	1	→情報伝達の仕方など、一人一人に合わせて配慮をしていたつもりでしたが、配慮不足のところがあったかもしれません。子ども一人一人に合わせて理解への配慮を見直すとともに、個別面談等でも、保護者の方と必要な配慮等について改めて確認をしていきます。
	14	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	2	1	→今回の自己評価の結果や分析については、保護者の皆さんに、茶話会で報告をするともに、書面での報告も行いました。
	15	個人情報に十分注意しているか	21			
非常時等の対応	16	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	9	2	→順次、各種マニュアルの見直しや策定を行っている途中です。マニュアルが整備され次第、順次茶話会や書面にて周知を行っていきます。
	17	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	3	4	・よく知らないです。訓練をしたと聞いた事はありません。 →災害に備えた訓練や、緊急時における対応訓練を、年間計画を立て実施しておりますが、実施した報告が不十分でした。今後は、実施後の報告をメール等で行っていきます。
満足度	18	子どもは通所を楽しみにしているか	19	2		→年齢が上がってくると、世界が広がってくる中でいろんなことに興味を持ち、自分で選びたい気持ちも強くなってきます。そうした子どもたちの発達も大事にしつつ、事業所での活動に楽しみが持てるよう、子どもさんが今どんなことに興味を持っているのかなど、保護者の方と情報共有をしながら、活動内容等を工夫していきます。
	19	事業所の支援に満足しているか	21			

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。